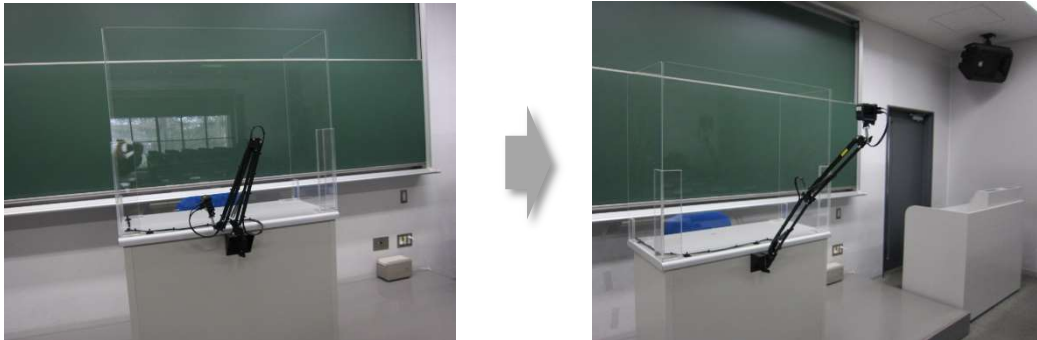


1. AV 操作卓から AV 機器を起動します。

2. 撮影用カメラを準備します。

- (ア) カメラアームを操作し、下図のように伸ばしてセットします。もし後で画面を見て映像の傾き、ズレなどがある場合はアームの方向の調整やカメラ下部のつまみを緩めて方向を直してから強く締めなおしてください。
※撮影したい範囲に合わせて、アームの長さは適宜調整してください



- (イ) カメラの電源を強く押し、カメラの電源を ON にします。電源が入ると、プザーが3回鳴って、レンズ側の小さなステータスマニターに表示が出ます。(HDMI ケーブルが接続されている場合、大きな液晶には何も表示されません。)



3. ハイフレックス授業用 PC の準備を行います。

- (ア) 教卓下の「USB ケーブル」と「HDMI ケーブル」を PC と接続します。

ケーブルは TYPE-A ですので、PC に TYPE-C しかない場合は Doc,HUB などご用意ください。



- (イ) AV 操作卓から教卓 HDMI 入力を選択してプロジェクタに表示します。

(ウ) オンライン授業では、AV 操作卓に備え付けのワイヤレスマイクまたは有線マイクを利用してください。

- ネットワークにログインし、法政大学 HP から Hoppii に入り右側各種リンクからハイフレックス授業で使用されるオンラインツール（法政 Zoom など）にログインします。有線ネットワークが敷設されている教室では、ネットワークは有線 LAN に接続することをお勧めします。Wi-Fi では授業中に画質が劣化したり、最悪切断される場合があります。
- オンラインツールのカメラ/マイク/スピーカー（スピーカーフォン）の設定が「Extron MediaPort200」になっていることを確認し、テストのメニューで確認してください（画像は Zoom の例）。



- ハイフレックス授業を開始してください。
 - 教室マイクで集音された音声を受講者に配信されます。遠隔地側の学生の音声は教室内のスピーカーから聞こえます。教室内の音量が小さい場合は「オンライン授業音量」で調整してください。マイクはハンドマイク、ピンマイクどちらでも可能ですが、選択できる場合は口までの距離が安定するピンマイクをお勧めします。必ず授業開始時に映像、音声が届いていることを確認して下さい。
 - 教室内で学生が発言した声は遠隔地側には届きにくいので、発言者にマイクを渡すか教員が質問を反復するなど遠隔地側に伝える様にしてください。
 - 教室内の DVD や BD プレーヤーの映像を配信することはできません。
 - 授業の録画は Zoom 等のサービスの中で行ってください。

※授業終了後は、AV 設備のほか、カメラの電源ボタンを長押しして電源を切り（ブザーが7回鳴ると電源切りです）元のように収納してください。

1) ZOOMの次画面にロゴや単色が表示され、カメラ映像が出ない

HDMI ケーブルの接続が緩い、または、カメラから USB スケーリングブリッジへ映像がうまく伝送できていない可能性があります。その場合は、HDMI ケーブルの接続を確認頂くか、カメラの電源ボタンを ON/OFF またはケーブルの抜き差しをお試しください。



2) 映像がバーチャル背景しか表示されない

本システムは先生と板書の撮影を目的としていますので、バーチャル背景は「NONE」に設定してください。



3) 画面の「SDなし」「バッテリー残量表示」を消したい

画面上部に表示されている「SDなし」「バッテリー残量表示」は以下の手順で非表示にできます。

1. カメラ側面の電源ボタン（モード選択ボタン）を押し、目のマークに移動する
2. カメラ上部のシャッターボタンを押す

※本操作は ZOOM の画面を見ながら操作してください。

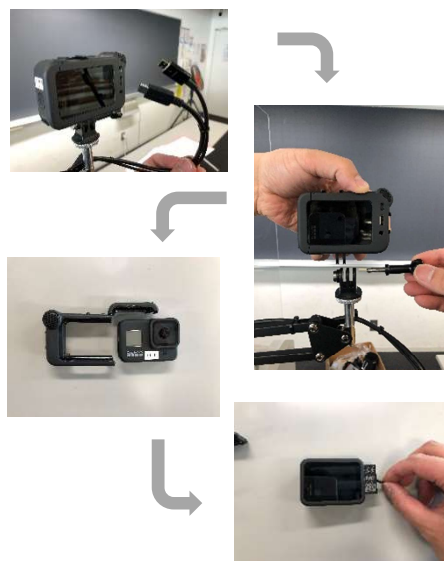
※右の QR コードから動画で手順が確認できます（5:00 くらいから解説されています）



4) カメラ電源を押してもカメラが起動しない

次の手順で再起動を行います。

1. カメラからケーブルを抜きます
2. カメラ下部のネジを緩め、アームからカメラを取り外します
3. カメラのカバー（メディアモジュール）を外します
4. バッテリーの紐ひっぱりバッテリーを抜きます



【新型コロナウイルス感染症対策】

教卓に「飛沫防止材」(アクリル板)を設置しています。

2021年度より、新型コロナウイルス感染症対策として、各キャンパスの教室の教卓に、「飛沫防止材」(アクリル板)を設置しています。教室の規模や用途により、設置箇所は「前面」のみ、または「3面」設置となっています。

蛍光灯や外光、プロジェクタ映像の被り等外)により授業進行に支障が生じる場合は、一時的に外してご使用ください。アクリル板を上部に持ち上げることで、手で簡単に外すことができます。外された場合は、授業終了後にはもとの状態にお戻しください。

また、衛生状態に不安がある場合は、各構内等に設置しているアルコール消毒液をご使用ください。

【設置イメージ】

